学校番号	3015

令和４年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語科	英語理解	3	第３学年	東京書籍「PROMINENCE Ⅲ」 桐原書店「Reading Flash3」 旺文社「ターゲット 1900」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大学等での研究論文を理解するための素地を持ち、簡易な英語でネイティヴ話者と最低限のコミュニケーションを取ることができ、そしてアブストラクトを含む研究論文のアウトラインの作成を可能にする力を身につけることが本校総合科学科の卒業時の目標です。そのために、自分の意見をシンプルな英文で伝え、英語の要約文を作成し、日常会話やまとまった語数の英文の内容を聞きとることを授業の中で行っていきます。また、あらゆるジャンルのパッセージを滞りなく読み解く活動の中で読解力の強化と語彙力の定着を図りたいと考えています。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語理解」（3 単位）及び「英語表現」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
◆自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ◆◇簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	英語理解 ACT Ⅲ	◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	英語理解 英語表現 実践英語 科学科英語 ACT Ⅲ	◇趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ◇ダンスや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	英語理解 ACT Ⅲ	◇300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。 ◇簡単なマニュアルや手引き書などを理解し、その内容に沿って行動（ゲームや工作など）することができる。	英語理解 英語表現 実践英語 科学科英語 ACT Ⅲ

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	授業内発言等取り組み インタビューテスト プレゼンテーション	授業内発言等取り組み 英作文添削 インタビューテスト	授業内発言等取り組み インタビューテスト ボキャブラリーテスト 定期考査	インタビューテスト 定期考査 プレゼンテーション

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Ito Jakuchu —The Rediscovered Artist （6時間）	明治以降，一般から忘れ去られていた江戸の絵師，伊藤若冲。第2次世界大戦後，若冲の存在を世に知らしめたのは，何とアメリカ人コレクターだった。若冲の絵の特徴や独特の技巧について読み解き，日本の美術について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		200 年の時を超越して蘇った伝統絵画の評価とその技巧に関心を持ち，作品を鑑賞・考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換している。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・Comprehension	200 年の時を超越して蘇った伝統絵画の評価とその技巧に関心を持ち，作品を鑑賞・考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無
		「英語表現の能力」			
		・若冲が現代に及ぼした影響とその高度な技巧について英語で書き，説明することができる。 ・ 他の人に鑑賞してもらいたいものについて英語で書き，説明する。	本文 •Communication Activity B, C	·若冲が現代に及ぼした影響とその高度な技巧について英語で書き，説明することができる。 · 他の人に鑑賞してもらいたいものについて英語で書き，意見を言うことができる。	ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		やや専門的な絵画の技法や若冲の言動などについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答える。	• Warm Up ・Pre-Reading Questions • 本文 •Communication Activity A	やや専門的な絵画の技法や若冲の言動などについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答える。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		日本の伝統絵画を多面的に評価する視点を持ち，特に現代の科学技術との関連性について的確に理解する。	タイトルページの絵と写真	日本の伝統絵画を多面的に評価する視点を持ち，特に現代の科学技術との関連性について的確に理解している。	タイトルページの絵と写真 言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。

Lesson 2 Leaving Microsoft to Change the World （6時間）	世界的な大企業の青年重役が，会社を辞めて世界中の子供たちに教育の機会を与える NPO を創設する。彼の人生における新たな進路の選択について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人の生き方・人生の進路の選択に関心を持ち，自分の進路について考えながら，題材を鑑賞する。 ・ウッド氏の人生の選択について，グループ内で積極的に英語で意見交換する。	• 本文の音読活動（リピート，ペア・リーディング等） •Comprehension	・人の生き方・人生の進路の選択に関心を持ち，自分の進路について考えながら，題材を鑑賞しようとしている。 ・ウッド氏の人生の選択について，グループ内で積極的に英語で意見交換しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無
		「英語表現の能力」			
		・ 絵とキーワードを使って，ウッド氏の人生の進路変更の様子について口頭で説明し，自分の意見を述べる。 ・ 仮定の状況について，自分の意見を英語で書き，グループ内でそれを発表して他のメンバーと意見を交わす。	• 本文 • Communication Activity A, B, C	・ 絵とキーワードを使って，ウッド氏の人生の進路変更の様子について口頭で説明し，自分の意見を述べる。 ・ 仮定の状況について，自分の意見を英語で書き，グループ内でそれを発表して他のメンバーと意見を交わすことができる。	ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		ウッド氏の人生の進路の選択について読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	ウッド氏の人生の進路の選択について読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	• Warm Up • Pre-Reading Questions ・本文	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人生の進路の選択について柔軟に考える。 ・自分や身近な人と比較し手数料，その共通点や相違点を的確に理解する。	タイトルページの写真・地図・グラフ	・人生の進路の選択について柔軟に考えている。 ・自分や身近な人と比較して，その共通点や相違点を的確に理解している。	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が定着しているかを判断する。

Lesson 3 A One-Million-Dollar Lottery Ticket （6時間）	100万ドルの当たり宝くじ券を巡って，アメリカで三つ巴の裁判訴訟が起こった。所有権を主張する3人の訴えを読み，その所有権は誰にあるのかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		訴訟を審理する裁判と裁判制度に関心を持ち，自分が参加するときのことを想像しながら，訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し考えようとする。	• 本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） •Comprehension	訴訟を審理する裁判と裁判制度に関心を持ち，自分が参加するときのことを想像しながら，訴訟の内容と当事者たちの主張について理解し考えようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無
		「英語表現の能力」			
		・ キーワードや絵を使って，当たり宝くじ券の訴訟の内容を順を追って再話(retelling)する。 ・ 誰が当たり宝くじ券の所有者なのかについて意見を書き，グループ内で意見を述べる。	•本文 •Communication Activity A, B, C	・ キーワードや絵を使って，当たり宝くじ券の訴訟の内容を順を追って再話(retelling)することができる。 ・ 誰が当たり宝くじ券の所有者なのかについて意見を書き，グループ内で意見を述べることができる。	ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		当たり宝くじ券を巡る訴訟の内容について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	• Warm Up ・Pre-Reading Questions • 本文	当たり宝くじ券を巡る訴訟の内容について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ アメリカが訴訟社会と呼ばれる理由をタイトルページのグラフや本文の内容から理解する。 ・ 日本の裁判員制度のあらましを理解する。	・ タイトルページのグラフやイラスト ・ 本文	・ アメリカが訴訟社会と呼ばれる理由をタイトルページのグラフや本文の内容から理解している。 ・ 日本の裁判員制度のあらましを理解している。	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が定着しているかを判断する。
Lesson 4 Recycling Hotel Soap to Save Lives （6時間）	ウガンダからの難民デレク・カヨンゴ氏が，アメリカのホテルで廃	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		公衆衛生面における世界の地域間格差の現状に	• 本文の音読活動（リピート，ペア・リーディング	公衆衛生面における世界の地域間格差の現状に関心を	・ペアでの言語活動を観察する。

	棄される石鹸を再利用して，発展途上国の衛生環境の改善に貢献する活動を始める。カヨンゴ氏の活動を通して，世界の衛生状態の格差や乳幼児の死亡率などについて考える。	関心を持ち，資源の再利用や地域間格差の問題について，自分ができることは何かを考える。	等） •Comprehension	持ち，資源の再利用や地域間格差の問題について，自分ができることは何かを考えようとしている。	·提出物の有無
		「英語表現の能力」			
		・ キーワードや絵を使って，カヨンゴ氏の経験と 活動内容を順を追って再話(retelling)する。 ・ 貧しい地域の人々には どのような問題があり， 彼らを援助するために 何ができるかについて 書き，グループ内で意見 を述べる。	•本 •Communication Activity A, B, C	・ キーワードや絵を使って，カヨンゴ氏の経験と 活動内容を順を追って再 話(retelling)することができる。 ・ 貧しい地域の人々にはどのような問題があり，彼 らを援助するために何が できるかについて書き， グループ内で意見を述べることができる	ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現活 動に取り組んでいるかの 判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		公衆衛生面における世界の 地域間格差の現状について， 読んだり聞いたりしたこと を理解し，内容に関する質問 に英語で答える。	• Warm Up ・Pre-Reading Questions ・本文	公衆衛生面における世界の地 域間格差の現状について，読んだり聞いたりしたことを理 解し，内容に関する質問に英 語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判 断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ カヨンゴ氏がグローバ ル・ソープ･プロジェク トを設立した背景や活動内容について理解する。 ・ 地域間格差が発生する 原因や，それが地域住民 に及ぼす影響について理解する。	·本文 ・タイトルページの写真・地図・グラフ	・ カヨンゴ氏がグローバ ル・ソープ・プロジェク トを設立した背景や活動 内容について理解している。 ・ 地域間格差が発生する原 因や，それが地域住民に 及ぼす影響について理解している。	言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する
Lesson 6 The True Cost of Fast Fashion （６時間）	ファーストファッションの衣料品は，流行を取り入れているのに安価なので，消費者は何も 考えずに買い求めてしまう。そ の生産に伴う，いくつか	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ ファーストファッショ ンの生産国における人 権侵害と環境問題について関心を持ち，その現 実的な解決策について積極的に考える。 ・ 「ファー	・本文の音読練習（リピート， ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ ファーストファッション の生産国における人権侵 害と環境問題について関 心を持ち，その現実的な 解決策について積極的に考えようとしている。	・ペアでの言語活動を観 察する。 · 提出物の有無 ・ペアでの言語活動を観察する

	の深刻 な問題について考える。	ストファッシ ョンの問題を解決する ために何をするか。」と いうトピックでプレゼンテーションを行う。		・ 「ファーストファッショ ンの問題を解決するため に何をするか。」というト ピックで積極的にプレゼ ンテーションを行おうとしている。	
		「英語表現の能力」			
		・ 質問に答えながら考 えたことをまとめ, 論理性 に注意しながらプレゼ ンテーションのアウトラインを書く。 ・ クラスでプレゼンテー ションを行う。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・ 質問に答えながら考えたことをまとめ, 論理性に注意しながらプレゼンテーションのアウトライン を書くことができる。 ・ クラスでプレゼンテーシ ョンを行うことができる。	・プレゼンテーションへ の取り組み方。 ・ワークシート等を提出 させ, 工夫しながら表現 活動に取り組んでいるか の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		ファーストファッションの 生産国における人権侵害と 環境問題について, 読んだり 聞いたりしたことを理解し, 内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ·Pre-Reading Questions ・ 本文 ・Listening Comprehension	ファーストファッションの生 産国における人権侵害と環境 問題について, 読んだり聞いたりしたことを理解し, 内容 に関する質問に英語で答える ことができる。	ワークシート等を提出さ せ, 本文の内容をどれほど理解できているかの判 断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ ファーストファッショ ンの生産国における労 働環境と賃金, 環境問題 について理解する。 ・ プレゼンテーションの 構成や効果的に使える 表現について理解する。	·タイトルページの写真と 記事, グラフ ・本文	・ ファーストファッション の生産国における労働環 境と賃金, 環境問題について理解している。 ・ プレゼンテーションの構 成や効果的に使える表現 について理解している。	言語の使用場面と働きを 意識した筆記テストにより, 知識が身についているかを判断する。
Lesson 7 What Is College For? （6時間）	学校教育の総仕上げとも言える大学教育が, アメリカではこの数十年の間に, より多くの収入が期待できる職業を得るための資格となってしまった。大 学	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		大学の存在意義について関 心を持ち, 大学教育の望ましい姿について考える。	・本文の音読練習（リピート, ペア・リーディング等） ・Comprehension	大学の存在意義について関心 を持ち, 大学教育の望ましい 姿について考えようとしている。	・ペアでの言語活動を観 察する。 ・ 提出物の有無

	は何のためにあるのかという問いを，現在の社会情勢と照 らし合わせつつ，広い視野をもって考える。	「英語表現の能力」			
		・「大学では一般教養科 目を教えるべきではない。」という論題に関する質問に英語で答えた り，50語ほどの意見を 書いたりする。 ・ 上の論題で，ミニディベートを行う。	・ 本文 ·Communication Activity A, B, C	・「大学では一般教養科目 を教えるべきではない。」 という論題に関する質問 に英語で答えたり，50語ほどの意見を書いたりすることができる。 ・ 上の論題で，ミニディベートを行うことができる。	・ディベートへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現 活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		アメリカの大学教育について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質 問に英語で答える。	・ Warm Up ・ Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	アメリカの大学教育について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質 問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ アメリカ合衆国の大学 教育の長所と短所について理解する。 ・ 日米の大学教育の類似 点や相違点について理 解する。	・ 本文 ・ タイトルページの記事や 図表	・ アメリカ合衆国の大学教 育の長所と短所について 理解している。 ・ 日米の大学教育の類似点 や相違点について理解している。	言語の使用場面と働きを 意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 Attitudes toward Time （6時間）	世界の各地域における時間に対する考え方や対応の仕方の相違は，どこから生まれるのだろうか。世界中の事例といろいろな仮説を読み解きながら，時間に対する人々の姿勢について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ 世界中の文化圏及び各 国の人々の，時間に対する姿勢の相違について 関心を持ち，それらを理 解する。 ・ 時間に対する姿勢の相 違に関する仮説を理解する。	・本文の音読練習（リピート， ペア・リーディング等） ・ Comprehension	・世界中の文化圏及び 世界中の文化圏及び各国 の人々の，時間に対する姿勢の相違について関心を持ち，それらを理解しようとしている。 ・ 時間に対する姿勢の相違 に関する仮説を理解しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・「日本人はなぜ時間を 強く意識するのか。」と いうトピックについて 英語で答えて，50 語ほどの意見を書く。 ・ グループ内で，上のトピックについて話し合い， グ	・ 本文 ・ Communication Activity A, B, C	・ 「日本人はなぜ時間を強く意識するのか。」という トピックについて英語で 答えて，50語ほどの意見 を書くことができる。 ・ グループ内で，上のトピックについて話し合い， グ	・ディスカッションへの 取り組み方。 ・ワークシート等を提出 させ，工夫しながら表現 活動に取り組んでいるか の判断材料として活用

		ループとしての結論 を出す。		ループとしての結論を 出すことができる。	する。
		「英語理解の能力」			
		世界中の文化圏及び各国の 人々の，時間に対する姿勢の 相違について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容 に関する質問に英語で答える。	・ Warm Up ・ Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	世界中の文化圏及び各国の 人々の，時間に対する姿勢の相違について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容 に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判 断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		異なる文化圏における人々 の時間に対する姿勢につい て，日本人との相違を知ることによって，その人々とより よい関係を築くのに役立つことを理解する。	・ 本文 ・ タイトルページのイラストと解説	異なる文化圏における人々の 時間に対する姿勢について， 日本人との相違を知ることに よって，その人々とよりよい 関係を築くのに役立つことを理解している。	言語の使用場面と働きを 意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 9 Science of Love （９時間） 人間にとって普遍的なものと 考えられる恋愛感情だが，世界 中のいろいろな分野の研究者 が分析したところ，脳と身体に 働きかけるいくつかのホルモ ンと関係があることが分かった。人間と恋愛感情について考える。	人間にとって普遍的なものと考えられる恋愛感情だが，世界中のいろいろな分野の研究者が分析したところ，脳と身体に働きかけるいくつかのホルモンと関係があることが分かった。人間と恋愛感情について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		恋愛感情を論理的分析的に 考察することに関心を持ち，自分自身の経験も振り返り ながら，恋愛感情について考える。	・本文の音読練習（リピート， ペア・リーディング等） ・Comprehension	恋愛感情を論理的分析的に考 察することに関心を持ち，自 分自身の経験も振り返りながら，恋愛感情について考えようとしている。	・ペアでの言語活動を観 察する。 ・ 提出物の有無
		「英語表現の能力」			
		・「理想の恋人はどんな 人か。」というトピック について英語で答えて， 50 語ほどの意見を書 く。 ・ グループ内で，上のトピックについて話し合い，グループとしての結論 を出す。	・ 本文 ・Communication Activity A, B, C	・「理想の恋人はどんな人 か。」というトピックについて英語で答えて，50語ほどの意見を書くことが できる。 ・ グループ内で，上のトピックについて話し合い， グループとしての結論を 出すことができる。	・ディスカッションへの 取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現 活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		世界中の恋愛感情の研究内 容について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に 関する質問に英語で答える。	・ Warm Up ・ Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	世界中の恋愛感情の研究内容 について，聞いたり読んだり したことを理解し，内容に関 する質問に英語で答えること ができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判 断材料として活用する

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ １つのテーマに対して 多角的な考察が必要な ことを理解する。 ・ 人間の感情でさえ脳の 働きと捉え，それ を科学的に研究する方法あることを理解する。	・ 本文 ・ タイトルページのイラストと解説	・ 1つのテーマに対して 多角的な考察が必要な ことを理解する。 ・ 人間の感情でさえ脳の 働きと捉え，それ を科学 的に研究する方法があることを理解する。	・言語の使用場面と働きを 意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 10 Human BUYology （６時間）	現在最新のマーケティングは，直接的間接的に人の五感に訴える手法を用いるまでに進歩している。このマーケティング戦略を通して，企業活動について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ 最新のマーケティング 戦略を通して企業活動 に関心を持ち，その現状 について積極的に理解 する。 ・「店舗のマーケティン グ戦略」というトピック で プレゼンテーション に取り組む。	・本文の音読練習（リピート， ペア・リーディング等） ・Comprehension	・ 最新のマーケティング戦 略を通して企業活動に関心を持ち，その現状について積極的に理解しよう としている。 ・「店舗のマーケティング 戦略」というトピックでプレゼンテーションに取り組もうとしている。	・ペアでの言語活動を観 察する。 ・提出物の有無
		「英語表現の能力」			
		・「店舗のマーケティング戦略」というトピックについての質問に答えてから，論理性に注意しながらプレゼンテーションのアウトラインを書く。 ・ クラスでプレゼンテーションを行う。	・ 本文 ·Communication Activity A, B, C	・「店舗のマーケティング 戦略」というトピックに ついての質問に答えてか ら，論理性に注意しが らプレゼンテーションの アウトラインを書くこと ができる。 ・ クラスでプレゼンテー ションを行うことができる。	・プレゼンテーションへ の取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現 活動に取り組んでいるか の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		企業活動の現状について，読んだり聞いたりしたことを 理解し，内容に関する質問に 英語で答える。	・ Warm Up ·Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	企業活動の現状について，読んだり聞いたりしたことを理 解し，内容に関する質問に英 語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現代の企業活動にどのよう な問題が潜んでいるかを的 確に理解する。 ・「賢明な消費者」になるた めには，どのようなことに気をつければいいかを理解する。	·本文 ・ タイトルページのイラストと解説	・現代の企業活動にどのよう な問題が潜んでいるかを的確 に理解している。 ・「賢明な消費者」になるため には，どのようなことに気をつければいいかを理解している。	・現代の企業活動にどのような問題が潜んでいる言語の使用場面と働きを 意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する

Lesson 11 The Robots Are Coming −Aren’t They? （6時間）	「人か人以上の能力がある人型のロボットを作ることは，可能だろうか。」という問いについて，技術面と経済面の両面から考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		人型ロボットの可能性やコ ンピューターの現在の状態 に関心を持ち，それらの問題 点や将来の予想について理 解する。	·本文の音読練習（リピー ト，ペア・リーディング等） ・Comprehension	人型ロボットの可能性やコン ピューターの現在の状態に関 心を持ち，それらの問題点や 将来の予想について理解しようとしている。	・ペアでの言語活動を観 察する。 ・提出物の有無
		「英語表現の能力」			
		・「人型ロボットを作る 必要はない。」という論 題に関する質問に英語 で答えたり，50語ほどの意見を書いたりする。 ・上の論題で，ミニディベートを行う。	・ 本文 ·Communication Activity A, B, C	・ 「人型ロボットを作る必 要はない。」という論題に関する質問に英語で答え たり，50語ほどの意見を 書いたりすることができる。 ・上の論題で，ミニディベートを行うことができる。	・ディベートへの取り組み方。 ・ワークシート等を提出させ，工夫しながら表現 活動に取り組んでいるかの判断材料として活用する
		「英語理解の能力」			
		人型ロボットの可能性やコ ンピューターの現在の状態 や将来について，読んだり聞 いたりしたことを理解し，内 容に関する質問に英語で答える。	・ Warm Up ·Pre-Reading Questions ・本文 ・Listening Comprehension	人型ロボットの可能性やコン ピューターの現在の状態や将 来について，読んだり聞いたりしたことを理解し，内容に 関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出さ せ，本文の内容をどれほど理解できているかの判 断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 科学的な課題を論証するときの典型的な論理 展開を理解する。 ・ 多様なロボットを含む コンピューター機器の現状について正しい知 識を持ち，理解する。	·本文 ・ タイトルページの写真や グラフ	・ 科学的な課題を論証するときの典型的な論理展開を理解している。 ・ 多様なロボットを含むコンピューター機器の現状について正しい知識を持ち，理解している。	言語の使用場面と働きを 意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。